

ろうさい ニュース

— 今月のトピックス —
『第8回浜松EAST
医療連携セミナー』
を開催いたします。
多くのご参加をお待ちしております！

浜松労災病院 地域医療連携広報紙 第354号 平成26年2月号

■ 「第8回浜松EAST医療連携セミナー」を開催いたします

3月5日(水)19時45分より、当院6階大会議室におきまして、「循環器疾患」をテーマに「第8回浜松EAST医療連携セミナー」を開催いたします。多くのご参加をお待ちしております。

【Session I】(座長)本康医院 院長 本康 宗信 先生

「難治性高血圧症例に対する薬剤切り替えの検討」

浜松労災病院 太田 孝行 腎臓内科 部長
田口内科・循環器科医院 院長 田口 敦史 先生

【Session II】(座長)循環器クリニック・川村内科医院 院長 川村 修 先生

「循環器内科・症例検討会」

浜松労災病院 篠田 英二 循環器内科 部長

※ 日本医師会生涯教育制度履修単位の申請を予定しております。

共催:浜松労災病院 後援:浜松市医師会(予定)

■ 各診療科より

- ・リハ科の常勤医師が2名→1名に変更になりました。
- ・小児科・皮膚科・婦人科は午後診察も行っております。(詳しくは2月外来担当医表をご覧ください)

■ 院長外来のお知らせ

有井 滋樹 院長の肝臓・胆のう・膵臓疾患外来を開設しております。外来日は毎週火曜日の9:00~11:00(受付)となっており、原則、紹介状をご持参いただいた患者さんを対象としております。多くの御紹介をお待ちしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

■ 単純CTの共同利用について

高額医療機器の共同利用の単純CT検査の予約につきまして、平日、月~金曜日いつでも予約できるようになりました。

予約は従来どおりお電話にてお受けいたしますので、よろしくお願い申し上げます。

■ 平成 25 年度 病病・病診連携サービス実態調査における

先生方からのご要望・ご提案の改善報告について②

前月号(1~11)に引き続き、病病・病診連携サービス実態調査におきまして、先生方からございましたご要望・ご提案等につきまして、院長を始め、院内で検討いたしました改善結果をご報告させていただきます。

(ご要望・ご提案等)

12. 産業医講習を多くやって頂きたいです。(回答) その方向で考えさせていただきます。
13. 有井院長が自ら当院に来て下さり「今後紹介患者は絶対断りません。全て受け入れる」と言っておられました。本当に可能なのでしょうか？もし本当なら大変素晴らしい事だと思います。期待しております。消化器内科を充実させて頂きたいです。(回答) 当院の医師不足という状況から、救急患者さんが重なった場合など無理なこともあります。非常に高い確率で受け入れさせていただいております。それが地域支援病院として最重要の責務と考えています。輪番では100%の受け入れを実行いたしております。もちろん、通常の紹介患者さんにつきましては断らない方針を貫きたいと存じます。消化器内科の充実が病院長としての最重要課題です。見通しもつきつつあります。とりあえず、来年度は今の不十分な常勤体制よりも少し充実いたします。
14. 以前(9月)、入院費(貴院)の未払いの方の紹介入院で転院後に状況が発覚した方があり、退院先もあいまいなままで非常に苦労した事例がありました。(回復期病棟入院の方です)できれば事前に情報を頂きたかったです。ご家族(妻、息子)と金銭面、退院先のことトラブルになりその方は結局強制退院の形をとり、当日行政のご尽力で施設入所されました。当院の入院費も未払いのままです。情報収集、情報交換の重要性を痛感致しました。今後は密接に双方で連携をとり、患者、家族様が困ることのないようにしていきたいと思っております。(回答) ご迷惑をおかけしまして、大変申し訳ありませんでした。当院でも金銭面・入院加療におきまして、家族の協力が得られず苦慮した事例の件と思われま。今後、転院をお願いする際、未収などの重要事項につきましては、十分に連携をとりながら情報提供をさせていただくよう関係部署に周知徹底をすることで改善を図ってまいります。
15. 紹介患者さんが退院したが、いつまで経っても状況の報告がないので催促した。そして、その患者さんは当院にも戻らず他院に転医した。理由は不明(回答) 大変申し訳ございません。連携室による報告書の出し忘れのチェック機能を見直しいたします。
16. いつも緊急時にお受け戴き感謝申し上げます。(回答) 誠にありがとうございます。今後も救急患者さんの受け入れが、私共のもっとも大切な役目と位置づけ、断らない医療を目指します。それにはスタッフの充実と職員の意識改革が大切と考え、これを達成すべく尽力いたします。
17. 勉強会や症例検討会には参加させて頂き参考になります。ありがとうございます。これまであまり紹介する機会は多くありませんが、実績や成績をアピールして頂ければ遠くても労災に送ってみようと思っております。今は患者さんの家の側の病院を紹介しています。(回答) ホームページを充実させ、実績などを記載するようにいたします。前項のご質問で肝胆膵のことが述べられていましたが、病院長有井の東京医科歯科大学での肝胆膵外科手術の実績もホームページに記載するようにいたします。
18. 病院が新しくなってから行ったことがないことに気が付きました。最近、勉強会など一生懸命企画していただいている様子なので、一度出席してみたいと思っております。今後、貴院に関してもう少し関心を持ちたいと思っております。(回答) 医師不足解消に向けて不断の努力を重ねます。来年度は前述しましたように増員できます。
19. いつも入院・手術・検査をお願いしております。1つ注文があります。貴院の『受診申込書』は記入しづらいように思います。他の先生からはそうした意見はないのでしょうか。今後とも宜しくお願いします。(回答) 早速全面的な改訂を図り、できるだけ早急に先生方のお手元にお届けいたします。

以下、回答は省略させていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。

20. 貴院にはいつも感謝しています。
21. 土曜日午後の救急患者さんを受けて頂き感謝しております。
22. 日常の診療において、病診連携に大変よくしていただき充実した診療内容を私共に提供していただき、労災病院には大変ありがたく思います。私の個人的な事情で勉強会に充分参加できないのが残念です。よろしく申し上げます。
23. すべてが順調に進んでいただいております。ありがとうございます。
24. 20年前勤務医時代に比べ、毎年各科の手技手法の変化(進歩)しているので、取り残されない様に現場のお話を拝聴したいと思っております。今後とも啓蒙宜しくお願い申し上げます。

■「第7回浜松EAST医療連携セミナー」を開催いたしました

1月29日(水)19時30分より、オークラアクトシティホテル浜松3階「チェルシー」におきまして、下記のとおり、「呼吸器疾患」をテーマに「第7回浜松EAST医療連携セミナー」を開催いたしました。院内から54名、院外より滝浪浜松市医師会長をはじめ44名の先生方にご出席いただきました。また、今回はセミナー終了後、意見交換会を開催し、当院の医師紹介を行うことで、顔の見える医療連携を目指す当院といたしましては有意義な会となりました。



記

【Opening Remarks】 浜松労災病院 有井 滋樹 院長



【一般講演】(座長)岡田内科 院長 岡田 哲朗 先生

「日常診療に潜む希少肺疾患について」

浜松労災病院 鈴木 清一郎 呼吸器内科医師



【特別講演】(座長)浜松労災病院 豊嶋 幹生 呼吸器内科部長

「COPD治療戦略-LABA/LAMAの Impact-」

東京医科大学病院 内科学第一講座

教授 瀬戸口 靖弘 先生



【Closing Remarks】 和クリニック 院長 鈴木 和恵 先生

共催:浜松労災病院・ノバルティスファーマ株式会社 後援:浜松市医師会

浜松労災病院案内図



- 遠鉄バスをご利用される場合
浜松駅バス乗り場10番より、
- 蒲小沢渡線(系統番号 71,74,78)
労災病院下車
- 労災・篠ヶ瀬線(系統番号 85)
労災病院下車
- 笠井線(系統番号 70)子安下車、
徒歩10分
- 磐田線(系統番号 80)子安下車、
徒歩10分
- 東名高速道路をご利用される場合
浜松 IC より20分
- タクシーをご利用される場合
JR 浜松駅より約15分

独立行政法人 労働者健康福祉機構 **浜松労災病院**
地域医療連携室

〒430-8525 浜松市東区将監町25

TEL 053(411)0366 FAX 053(411)0315

受付時間 月～金 8:15～18:00 土 8:15～12:00